

申請者	所在地	栃木県鹿沼市藤江町1548-61
	名称	株式会社鹿沼カントリー倶楽部
	代表者	福島 範治

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																				
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・積極的に女性を管理監督職に登用しており、差別のない人事制度を運用している。					5.1 5.2 5.5					8.5 8.7 8.8			10.2 10.3							16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・「ハラスメント防止規定」を定め、就業規則に明記している。 ・相談受付窓口を設けており、被害者からの相談があった時は、速やかに調査と救済を行う。					5.1 5.2 5.5					8.5 8.8										16.1	
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・DXや機械化を進め生産性向上を図っている。 ・勤怠システムの運用により労働時間や有休取得状況を把握し、過度な労働を防いでいる。										8.5 8.8											
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・国籍に関係なく同じ条件で採用している。								4.4			8.7 8.8			10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・毎月の労働安全委員会を実施し、改善事項を社内共有している。 ・「安全マニュアル」を制定し、内部監査等で状況確認を行っている。							3				8										
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・定期的にストレスチェックを実施し、産業医と連携した取り組みを行っている。								3													
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・育児介護規定を定め、育児及び介護に係る休業や休暇の取得、また短時間勤務制度により、働きやすい環境を整えている。					5.1 5.5						8.5			10.2 10.3							
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・人間ドッグの補助やインフルエンザの集団予防接種を行う等、従業員の健康に配慮する制度を有する。												8									
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・階層別、年齢別、職種別等、適切な研修を実施している。 ・外部への研修を実施し能力開発に取り組んでいる。 ・資格取得支援制度を有する。									4			8	9								
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	・人事制度の運用により、公正な待遇を確保している。 ・人事制度は、人事コンサルタントや社会保険労務士の指導により定期的に見直しを行い、規定を改定している。												8.5			10.2 10.3						
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・プラスチックの削減に取り組んでいる。 ・廃食用油のリサイクルに取り組み、精製したハンドソープの販売等を行っている。														11.6	12.3 12.4 12.5			14.1			
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・デマンド装置の運用により最大電力を抑制し、使用電力の削減に取り組む。 ・照明のLED化を進める。										7.3										13	
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・クールビズを実施。											7.2 7.3				12.4						13.3
	14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	・薬剤等の化学物質は鍵の掛かる場所に保管し、使用数量、在庫数量を都度把握し、管理している。					3.9			6.3						11.6	12.4						


















とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

申請者	所在地	栃木県鹿沼市藤江町1548-61
	名称	株式会社鹿沼カントリー倶楽部
	代表者	福島 範治

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																							
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
			○	○	○																										
環境	15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・ SDS で資材の化学物質の情報を把握している。 ・環境に配慮しており、悪影響のある薬剤、資材は使用していない。								6.6											15					
	16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用									6.4	6.6															
	17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用		0			3.9				6	7										12	13.3	14	15		
	18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用																				12.6					
	19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用										7.2											13				
	20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用																					12.2	13	14	15	
	21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	・廃食用油をリサイクルしている。								6.3											11.6	12	12.5	13	14	15
公正な事業慣行	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・就業規則に定めるとともに、必要に応じて朝礼時等で教育している。																					16	16.5		
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・就業規則に定めるとともに、必要に応じて朝礼時等で教育している。																					16			
	24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	・顧問弁護士の指導を受けて適切に対応している。										8.2	8.3	9												
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	・個人情報取扱規定を定め適正に管理している。																						16		
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																							16		
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラセメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用							5			8			10								12	13	14	15	16
製品・サービス	28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・品質・安全マニュアルを定め、安全なサービスの提供に取組んでいる。 ・定期的に安全衛生委員会を実施し、状況を確認している。 ・定期的に内部監査を実施し、改善事項を見つけ出している。				3.9																12.4				

申請者	所在地	栃木県鹿沼市藤江町1548-61
	名称	株式会社鹿沼カントリー倶楽部
	代表者	福島 範治

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																								

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

- ・SDG s のゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDG s のゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG s のゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）